

韓国でのウォーキング大会に出発する参加者＝26日、境港市の米子鬼太郎空港



平成24. 10. 27

ウォーキングで親睦

31人、韓国の大会へ出発

韓国江原道原州市ウォンジュで27、28の2日間にわたって開催される「第18回原州IML国際ウォーキング大会」に参加する鳥取県の人たちが26日、現地へ向けて出発した。

倉吉市のNPO法人「未来のメンバー」や呼び掛けに応じた県民31人が参加する。同NPOは毎年6月に実行委員会を組織し、県中部でウォーキング大会「未来ウォーク」を開催。2004年、原州で開かれる同大会組織委員会と協約を結んで以来、お互いの大会に参加し交流を図っている。

出発式は倉吉市宮川町の同NPOの事務局のあるシビックセンターからやで行われた。参加者たちは健康に無理のないようにウォーキングを楽しみ、現地では積極的に親睦を深めようと、気持ちを引き締めていた。

ウォーキング大会ではメンバーが5キロ、10キロ、20キロのコースにそれぞれ参加する。